



〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目11-44 赤坂インターシティ3階・Tel 03-5574-7545・Fax 03-5574-7560・www.gxs.co.jp

報道発表資料

(12月8日米国発報道発表資料 抄訳)

2009年12月9日

GXS、米 Inovis 社と合併へ

合併により最も多様なグローバル B2B サービスベンダーへ

2009年12月8日メリーランド州ゲザーズバーグ発—世界最大手の企業間電子商取引 (B2B eコマース) ソリューションプロバイダーである米GXS, Inc. (本社: 米メリーランド州、以下「GXS」) は本日、B2B eコマースサービス、ソフトウェアソリューションプロバイダーであるInovis, Inc. (本社: ジョージア州、以下「Inovis社」) と合併合意に関する契約を締結したことを発表しました。Inovis社の小売、消費財、金融サービス、輸送/物流、そして自動車など様々な分野における約16,000社の顧客は、この合併を機にGXSの顧客となります。この合併により、GXSはB2B eコマースの世界的なリーディング サービスプロバイダーとなります。

GXSは、メッセージサービス、サプライチェーンの可視化、製品マスターデータ管理とB2Bゲートウェイ ソフトウェアを含む SaaS (software-as-a-service) ベースの製品ラインを通じ、顧客のグローバル サプライチェーンを最適化することを強力に支援するB2B eコマース ソリューションプロバイダーです。Inovis社は、B2Bゲートウェイ ソフトウェアプロバイダーのリーダーで、国際間大容量ファイル転送交換サービス (MFT: Managed File Transfer)、サプライチェーンの可視化、製品マスターデータベース、B2Bゲートウェイなど、多くの企業のマスターデータ管理ソフトウェア含む強力な補完的ソフトウェアの製品群とサービスを所有しています。この合併により、顧客の更なるグローバルB2Bビジネスの発展を実現させ、多くの顧客に様々なB2B統合ソフトウェアとサービスを基本としたソリューションを提供することが可能となります。

GXS CEO (最高経営責任者) であるBob Segert (ボブ セーゲル) は次のように述べています。「今回の発表は、B2B eコマース分野の転換期となると言えます。我々は、B2Bアウトソーシング サービスとB2B統合ソフトウェアの更なる成長の可能性があると見ています。これらは、多様な製品群と世界的な高可用性を持つ企業でなければ実現が難しいでしょう。B2Bアウトソーシング サービスプロバイダーであるGXSと、B2BソフトウェアのリーディングプロバイダーであるInovis社がひとつの企業になることで、グローバルB2B eコマースのニーズに応えるべく、顧客に計り知れない製品群を提供することになります。今後数か月に渡り、我々は顧客へのサポート、幅広い製品群を再確認し、最も信頼性のある、また最も高可用性のあるB2Bプラットフォームを提供することに、積極的に取り組んでまいります」。

規制当局の承認を前提として、GXSとInovis社は2010年前半に合併手続きを終了する予定です。合併手続きを行っている期間も、すべてのサービスとソリューションは、引き続きサポート、販売していきます。また、事業を中断することなく、顧客に情報を提供し、シームレスに合併を行っていきます。最終目標は、顧客へのB2B eコマースにおけるニーズに対し、高性能で信頼性あるソリューションを提供していくことです。

Inovis社 CEO(最高経営責任者)であるSean Feeney(シヨン フィーニー)は次のように述べています。「両社は、世界最高クラスのお客様へ確実なサービスを提供する業界先駆者です。B2B eコマースのソリューションを提供できる1ベンダーを探しているお客様にとって、両社の補型製品は非常にすばらしい価値を生み出していることでしょう。両社は、革新と卓越した経営における水準を引き上げることに強く同意しています。また、お客様が世界中のビジネスパートナーとの真のシームレスな統合を支援するために必要な業界固有の知識を持っています。この合併は、B2B eコマースの発展において大きな第一歩となるでしょう」。

GXSは、この合併について、パークレイズ キャピタルとシティバンクにより助言を受けました。また、Inovis社は、カーランド & エリス、バンク オブ アメリカ メリルリンチより助言を受けました。GXSとInovis社の合併について、より詳細な情報はこちらをご参照ください。www.gxs.com/inovis www.inovis.com/gxs

Inovis 社について

Inovis 社は、企業の取引コミュニティ全体の電子商取引を可能にするソフトウェアとサービスを提供しています。毎日、世界16,000社以上が、受発注の送受信、データの同期、サプライチェーンの費用を抑え、顧客へ製品をより速く送付し、例外処理を管理するために同社のプラットフォームを利用しています。1983年に創設、ジョージア州アルファレッタに本社を置き、世界のあらゆる都市にオフィスを構えています。詳しくはこちらをご覧ください。Web サイト:<http://www.inovis.com/>、ブログ:<http://blogs.inovis.com>、Twitter: <http://twitter.com/inovis>

または、info@inovis.comまでお問い合わせください。

GXS について

GXS は、オンデマンド SCM(サプライチェーン・マネージメント)、企業間電子商取引(B2B eコマース)におけるリーディング プロバイダーです。米フォーチュン誌の「フォーチュン 500」社の70%に当たる企業が、世界各国でGXS Trading Gridを採用し、サプライチェーン ネットワークの拡張、倉庫プロセスの自動化、電子決済管理、サプライチェーン可視化を行っています。GXS は、グローバル ネットワークを強みとし、全世界の取引先との連携支援、B2B アウトソーシングなどのサービスを通じて、サプライチェーンの活用とビジネスのためのインテグレーションを支援します。

GXS は米メリーランド州ゲーザーズバーグに本社を置き、欧米、アジア太平洋、中東、アフリカにまたがるグローバル ネットワークを展開しています。

GXS 株式会社は、米 GXS Inc.の100%出資による日本法人です。詳しくは Web サイト(<http://www.gxs.co.jp/>)をご覧ください。

本文中のすべての製品およびサービスは各社の商標です。

本件に関する報道関係のお問合せ先

GXS 株式会社 マーケティング

石黒 佐知子

Tel: 03-5574-7545

Email: gxs-pr@gxs.com